生成AIで細鉛の生産性向上を目指しましょう!

事業環境変化対応型支援事業

AIがもっと身近に!実務に使える3回講座

経営視点で身に着く生成人」活用塾

地域の中小企業の経営者や現場社員が、生成 AI についての事前知識や高度な IT スキルがなくても「経営視点で生成 AI を活用する力」を身につけ、自社の生産性向上・業務効率化につなげるための知識とスキルを、全3回を通じて習得します。

【1講座目】 **10** 月 **6**日(月) 15:00~17:00

【生成 AI ビジネス活用の基礎】

- ●生成 AI の基礎知識
- ●文章作成事例で学ぶ生成 AI 活用
- ●段取り・業務計画作成で生成 AI 活用
- ●プレゼンテーションで生成 AI 活用
- ●新規企画で生成 AI
- ●生成 AI ビジネス活用上の注意点

1講座目の狙い

まずは代表的な生成 AIツールである ChatGPT(無料版) のビジネス活用について重点的に学習し基礎を固めます。生成 AI を用いて実現可能な業務生産性向上の基本的な例を見ることで、ビジネスでどのように活用できるかというイメージを抱いて「自社の場合はこんなことができそう」という着想が得られるようになることを目指します。併せて、生成 AIを使う上で留意すべきリスク・注意点にも触れます。

10 月 20日(月) 15:00~17:00

【様々な AI ツールの使い道】 ●ChatGPT以外の生成 AI ツールと使い分け

【2講座目】

- ●プロンプト設計の基礎と心得
- ●画像生成・音声処理・動画処理などの 各種 AI ツール紹介と活用例
- ●Microsoft Word/Excel 組み込みの生成 AI
- ●(演習)手順書/レポート自動作成
- ●製造業における生成 AI 活用ケーススタディ

2 講座目の狙い

ChatGPT以外の生成 AI やマルチモーダル機能(画像処理、音声処理、動画処理等)を理解し、手書き文字の読み取りや議事録自動作成などビジネスシーンでの活用イメージを深めます。またプロンプト設計の基本を学び、より精度の高い回答を得るための質問の切り口や対話スキルを習得することを目指します。併せて、製造業の現場で考えられる生成 AI の具体的な適用領域を考察します。

【3 講座目】 11月10日(月) 15:00~17:00

【生産性向上の応用と実践】

- ●生成 AI の自社向けカスタマイズ方法
- ●ノーコード開発ツールの紹介と使い方
- ●(演習)社内 Q&A チャットボットの開発
- ●生成 AI 時代に人間に求められる役割とは
- ●生成 AI 導入のステップと社内体制

3 講座目の狙い

自社に蓄積した情報を生成 AI に組み込み、プログラム技術なしで誰でも使える開発ツールを活用することにより、より自社ビジネスに特化した AI システムを素早く制作する方法学びます。そして AI システムがいかに人の仕事を置き換え生産性を飛躍的に高めるかという事例を実際に体感することにより、AI 時代に人間に求められる役割とは何かを考察します。最後に、ここまで全3回を通じて学んだ生成 AI を企業活動に実際に導入するためのステップと社内体制構築方法を示します。

※実践演習も交えますので、参加者 PC 特参をお願いいなします

【開催日時】

- ◆ I 回目 IO 月 6日(月) I5:00~I7:00
- ◆2回目 10月20日(月) 15:00~17:00
- ◆3回目 | | 月 | 10日(月) | 15:00~17:00

※3回目終了後、講師を交えての懇親会を実施します。会場や参加費等の詳細につきましては追って連絡いたします。

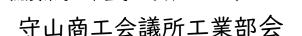


〔講師〕 **藤原 敬行** 氏

●ナレッジフォース・パートナーズ合同会社 代表

コンピュータ大手企業のハードディスク部門にて生産技術・機械設計エンジニア、ソフトウェア商社およびシステム開発会社にて技術営業・経営企画等を経て2011年に独立。企業のリーダー人材育成・マネジメント教育、新規事業・新商品開発・業務効率化等の支援、および AI・データサイエンスなどのデジタル技術やSDGs 活用による企業の競争力強化を主要テーマとした経営変革コンサルティングを行う。

場所守山商工会議所会議室



対象 守山商工会議所会員



無料 定員各回30名

(1 事業所から複数人受講可能)

【お問合せ】 守山商工会議所 塩貝 TEL:077-582-2425



★下記より FAX・MAIL・申込フォームにてお申込みください

【生成 AI 活用塾】受講申込書

守山商工会議所 行 ⇒ FAX:077-582-1551 Mail:shiogai@moriyama-cci.or.jp (申込日:R7年 月 日)

事業所名		Т	E L	
		F /	Д Х	
所 在 地		メールフ	アドレス	@
受講者氏名				
(複数名でも可)				
参加セミナー ()に〇をご記入ください	• () 10/6(月)第1回セミナーに参加 • () 10/20(月)第2回セミナーに参加			
	•() 11/10(月)第3回セミナーに参加			
	※全3回受講推奨ですが、単回でのご参加も可能です。			